

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
社会科学演習	浅野 和也	演習	4		1, 2, 3, 4	1, 2, 3, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	本演習では経営学の基礎理論をふまえて、主に経営者と労働者双方の視点から企業経営と社会・生活の関係について考察しグループディスカッション(GD)を通じて理解を深めていきます。同時に、自分の関心のあるテーマで卒業論文の完成をめざします。						
到達目標	経営者と労働者の視点双方から企業経営・労働に関する制度や政策の分析に取り組み、自分の考えをまとめることができるようになることを目標とします。また、企業の施策が社会に何をもたらすのか、課題を抽出し自分の考えを卒業論文にまとめます。						
回	学習内容		回	学習内容			
1	ガイダンス:演習の進め方		16	卒業論文の進捗状況報告			
2	テーマの選定		17	文献通読:能力開発			
3	問題意識の確認		18	報告:能力開発			
4	論文執筆の意義		19	GD:能力開発			
5	論文の起承転結		20	文献通読:WLB			
6	文献通読:雇用		21	報告:WLB			
7	報告:雇用		22	GD:WLB			
8	GD:雇用		23	文献通読:労使関係			
9	文献通読:賃金		24	報告:労使関係			
10	報告:賃金		25	GD:労使関係			
11	GD:賃金		26	文献通読:ブラック企業			
12	文献通読:労働時間		27	報告:ブラック企業			
13	報告:労働時間		28	GD:ブラック企業			
14	GD:労働時間		29	卒業論文の最終確認			
15	卒業論文の進捗状況報告		30	総括:卒業論文の発表			
予習内容 復習内容	予習:資料・GDのテーマについて自分の考えをまとめていく。 復習:ゼミ内で議論したことをふまえて予習したことをアップデートする。						
教科書	未定、卒業論文のテーマ等に合わせて紹介・決定します。						
成績評価	毎回の出席は必須。通読のレジメや報告:30%、卒業論文:70%						
実務経験							
その他 特記事項	やむを得ず欠席する場合は連絡してください。演習の主役は学生の皆さんです。やってみたいことなどについて積極的な発言を期待します。 経営学・人的資源管理論・労働法・ジェンダー論などを受講か受講予定であることが望ましい。						